

あきやま子どもクリニックニュース2019年1月号

明けましておめでとうございます。新しい年がまた始まりました。
スタッフ一同、今年も常に子ども達の視点で診療を行っていきたく
思います。どうぞよろしくお願い致します。



院長より

「今年のお取組」



昨年の目標はすべて実行でき、とても驚いています。
さて、今年のお目標を考えてみました。

- 1、乳幼児健診を6歳まで、また就学後も毎年1回の健康チェックの検討
- 2、かかりつけ医登録の方々の予約や電話相談などサービスの充実
- 3、受付窓口の支払いに電子マネーを検討
- 4、小学生以上の問診票の作成

できることから取り組んでいきたいと思ひます。
ご理解とご協力をお願い致します。

最近の流行っている病気

昨年末より児童・生徒にインフルエンザの流行が始まっています。流行のピークは1月中旬以降ではないかと思ひます。就学前のお子さんには嘔吐・下痢やRSウイルス、アデノウイルスがみられています。

感染症として、突発性発疹、水痘、りんご病があります。



「インフルエンザ予防接種」

1月からのインフルエンザ予防接種は、インターネットの予防接種枠で予約をしてお越しく下さい。
接種は1月末まで行ひます。

Mama&Baby

生まれてから生後4か月になるまで、と聞くときごく短い期間に感じますが、赤ちゃんは劇的に成長する時期です。生まれた時の体重は平均約3kg、身長約50cmです。それが3か月の頃には体重が約2倍、身長は10cm以上大きくなります。おっぱいを吸うだけで疲れて寝てしまっていた赤ちゃんが、あーうーと声を出しながらにこにこ笑うようになるのです。子ども一人一人の成長を大切に見守っていきたくひです。
(文責 酒井敏恵)

病児保育室便り

先月からインフルエンザや水痘の流行にともない、隔離室を利用するおひさんがいます。隔離室になると、遊ぶスペースが限られてしまい、いつもの保育よりも飽きてしまうことが多くなってしまうひです。しかし、昨年4月より三鷹駅南口に移転した新しい場所では、外に中央線や総武線、時々スーパーあずさが走り、空には飛行機も飛んでいるのが見え、おひさん達はよく外を見ています。乗物が見えるたびに「電車だ!」「飛行機だ!」と嬉しそうに教えてくれます。

(文責 千葉美香)

訪問看護ステーション

KKくんは人工呼吸器をつけて生活しています。話すことはできませんが、興味のあることでは、目をキラキラさせながら、なんだろうそれはと、見つめてきます。その代わり、あまり興味がないときはそんなんに見てきません。長く訪問させてもらっていると、その興味のある無しは見ていてよくわかります。KKくんの興味を示すものも、成長して変わっていくので、訪問のたびに見せる表情の違いがとても可愛らしく、頼もしく思ひます。

(文責 梅田可愛)



今月の代診と休診

9日(水)	午後診療	宗像先生
11日(金)	午後診療	宗像先生
19日(土)	午前診療	宗像先生
22日(火)	午後診療	宗像先生
30日(水)	午後診療	宗像先生

木曜日早朝・午前診療は那須先生です。